



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's MEN's CLUBS  
TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANI EVER RIGHT

# The Y's Men's Club of Kyoto Tops

Chartered  
10th July 1994

9月号

第17巻  
第3号  
通巻195号

倉卓也会長主題：『あしたのために』～一步一步を大切に～

国際主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がろう  
アジア区主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がろう  
西日本区主題 飛翔たとう ワイズスピリットを胸に 泰然自若の精神で  
京都部主題 ワイズにビジョンを、思いやりと共に ～世界のワイズが輪になって～  
メネット主題 「愛の心」～原点に立ち返って私たちに出来ること～

会長：倉卓也  
副会長：新山 堅一  
加藤 清一  
書記：藤田 正康  
笠井 俊明  
会計：東田 吉未



マルコによる福音書 10章2節

大田 尚道 ys選

妻を離縁して他の女を妻にする者は、妻に対して姦通の罪を犯すことになる。夫を離縁して他の男を夫にする者も、姦通の罪を犯すことになる。



## 「トップスの一員となって」

森田 茂実 ys

ワイズメンズクラブに戻って来た森田です。トップスワイズメンズクラブに入会して3ヶ月程が過ぎました。ワイズから暫く離れていた私を暖かく迎え入れて頂き本当にありがとうございます。少しの物足りなさを感じながらの日々の中で、業界関係や子供の学校関係、地域のことなどに関わっていました。そんなところへトップスクラブのメンバーから入会の誘いをして頂き、6人同時の入会式でトップスクラブのメンバーになりました。入会と同時に皆さんの言葉の端々や活動からトップスクラブの元気の良さ勢いを感じています。早く自身のペースを掴んでその勢いの中に入っていきたいと思います。以前は、自分自身のこと目一杯になって廻りの人達に迷惑かけていたように思っていました。少しは廻りが見えるような人間になってワイズに戻って来たつもりです。

今のトップスは、クラブ会長は勿論のこと、各委員長がクラブの現状に甘んじず、向上心を持って取り組んでおられるように思います。特に若い(僕から見て)委員長が新しい取り組みでクラブに刺激を与えているように思います。そんな雰囲気、主任・主査を輩出する由縁かなと感じています。

トップスの中で何が出来るのかわかりませんが...以前の少しの経験がクラブのためになればと思っています。以前の経験から自分自身の中で無理していた部分もあったように思うので「長い目で見てください」とは言いませんが少し時間をください。メンバーの皆さんに迷惑掛けず一緒にワイズライフを楽しんでいきたいと思っていますので...。こんな私を仲間にして頂いたトップスクラブの皆さんに改めて感謝です。これからも宜しくお願いします。

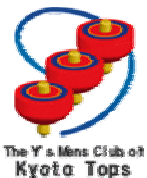
### エコ標語

フィルムからデジタルへ変化、想い出増える、ゴミは減る 八木 薫史

### 9月強調月間

## Menette

メネットが主導して楽しい例会を企画しましょう。日ごろ出席の少ないメネットにも呼び掛け参加してもらい親睦を深めましょう。



7月報告	第一例会出席		B F ポイント		スマイル		ファンド		献 血	
	メンバー数 (広義会員2名含)	出席メンバー	現金 切手	0円	8月	5,000円	8月	15,000円	8月	0cc
	29名	0名								
	0名	0名								
	0名	0名								
	93.5%	累計	0円	累計	26,300円	収益累計	25,000円	累計	0cc	

8月11日の例会は、夏真っ盛りと言う事もあってか、ビアホール例会でした。私は、4月に入会しましたので、初めて参加させて頂いたのですが、出だしは、浴衣やアロハシャツも目立つ中での若干重苦しい雰囲気からの例会が執り行われ不思議な感じではありました。グローバルクラブ様、東稜クラブ様もご参加頂き、横浜国際大会での模様をプロジェクターでの写真も見させて頂きながら説明して頂き、国際的なクラブと言う事を教えて頂きました。東稜クラブの中畝様にもご協力頂き、ファンド委員会からのお酒試飲コーナーもあり、皆様がカウンターから離れようとしないほど、熱心に吟味されている隙を縫って私も、とてもおいしい梅酒を購入させて頂きました。例会終了後 ”ビアホ～ルへGOお～” のかけ声とともに、真打ちビアホール例会が開催され、多数のゲスト様と共に、おいしいビールを楽しめたかと思えます。こういった場で食事とお酒をご一緒させて頂いてますと、様々な方と様々な考えや経験をお話しさせて頂く事が出来、また一つ勉強させて頂きました。来年も是非、参加させて頂きたいと思いました。



### 横浜国際大会 & DBC交流会

交流委員長 乙坂優次 ys

8月5日から8日まで国際大会が横浜の国際会議場にて開催され、トップスからも8名のメンバーが参加しました。その期間を利用してDBC交流会を開催し久しぶりに柏クラブのメンバーと飲食を共に楽しもうと企画、当初の思惑は、3日目の昼食時に近辺のホテルかレストランを利用するの懇談会をと計画していたのですが、会場で柏クラブの皆さんと相談した結果、急遽1日目に開催する運びとなりました。

開会セレモニー終了後、会場にて柏クラブメンバーと合流し隣接のシーフードレストランで、『両クラブの現況やDBC交流の今後』などについて、飲物を頂きながら活発に討議することができ、委員長として有意義な価値のある交流だったと喜んでおります。その後、若者ファッションの発信地? 『赤レンガ館』を散策、山下公園までシーバスにて洋上を移動、暫しの船旅を楽しませて頂きました。

夕食は、大会日程に組み込まれているディナー? を頂く事になり会場へ、丸テーブルを囲んでの2度目の懇談会開催です。内容は1回目とは違い雑談程度、遊び関係に終始した印象でした。食事内容は幕の内弁当と屋台フード、それに有料のアルコールです。それもビール850円、体育館のような施設でのホテル並みの料金に参加者全員呆れ顔、私達は早々に会場を後にして、宿泊ホテル近くの焼き鳥店へ移動、安価のお酒を頂きながら3回目の懇談会をすることになりました。正式なDBC交流はここまで、アフターはお店の前まで出迎えに来てくれたチャイニーズのお店で少し高めのお酒を嗜みながら、夜の観光を満喫させて頂いた次第です。

本題の国際大会は、前述の食事に不満はあったものの、世話役の皆さんの努力が伺える、内容的には実に中身の詰まった大会でした。只、公用語が英語ということで、外国語に(日本語も)弱い私には分科会の討議内容理解には程遠いものがありました。(本会議は同時通訳機利用)開会セレモニーでは国際会長の退・就任式、閉会セレモニーでは長年努められた国際書記長ロランド・ダルマス氏の退任式があり、何か国際ワイズメンズクラブの变革を感じる大会でした。(参加者は1200数十名)

二年後は2012年8月に北欧ノルウェーで開催されます。自然の神秘、オーロラもきっと歓迎してくれることでしょう。是非とも参加して国際大会の雰囲気を味わって下さい。素晴らしい何かを得られると思えますよ。来年は台湾でのアジア大会、まずはそれがワンステップかな?

柏クラブの交流会参加者は、染谷兄弟と大山ワイズの3名、トップスからは国際大会参加者全員の8名、合計11名でのDBC交流会となりました。皆さんお疲れ様でした。そして、有難うございました。

トップス参加者：倉・新山・笠井・新山・東田・廣田・宮尾・乙坂(敬称略)





# 写真は語る

## 河原 祥博 ys

「初めまして、この度京都トップスワイズメンズクラブに入会いたしました、河原です。どうぞ宜しくお願いします」と皆様にご挨拶申し上げたと思いきや、千賀委員長より「9月のプリテンの原稿をお願い!」とお話を頂き、諸先輩を差し置いて私などと思いましたが、私という人間を少しでも知ってもらうためにお話させて頂きますのでお付き合いをお願いします。

数十年生きて参りまして、振り返りますと色々な出会い、別れ、分岐点、転機、チャンス転換期・・・数知れぬ有ったであろうと思います。チャンスを生かしてターニングポイントとなったのか、生かせなかったのか・・・良い出会いがあったのか、無かったのか・・・良きにしろ、悪きにしろ人は生きていき上で「ターニングポイント(私の場合は人との出会いから人生が動き出す事ではないかと思えます)」が幾つも存在するものと思います。

ここ最近、今までとても充実した生活を送っていると思えるようになりました。三年半前に勤めていた会社が崩壊し、「まじで仕事、どうしょう??就職出来るの?これからの生活は?・・・」などと悲惨な経験をし、縁あってその会社のお得意様でお世話になった会社社長様のバックアップ、アドバイスにより約二年前に立ち上げた会社も徐々に軌道に乗りつつ、おかげさまで以前からのお客様に加え、新しいお客様も増えております。またちょっと怖いけど、ちゃんと私を立ててくれる女房、最近悪智恵を会得したメロでしゃべる娘、孫を良い意味で溺愛してくれる親、仕事上でいつも支えて頂いているグループ会社の代表、及び、役員、社員の皆様、今まで在籍していた時の会社でお世話になった方々、子供の時から連れ合っている悪友たち、最初は仕事上のお客様だった方々が公私共仲良くして下さい、こんな出来の悪い私のためにサポートして頂いてます。

今までに有ったターニングポイント(出会いから)はすべて繋がりがあり、その人間に対して多かれ少なかれ影響を及ぼしている様な気がしてきました。それを生かすも殺すもその人間次第で、どうゆう行動をするのかでこれから進むべき方向が決まっていくのではないのでしょうか?最近ようやく「この人と出会って人生が変わるのではないか?」と思い、出会いを大切にし又、積極的に初めての人にもお会いする様になってきました。

そして、本当に意味のある出会いを感じられるのは後になって初めてわかる事だと思います。この京都トップスワイズメンズクラブに入会しなければ、ひょっとして一生出合わなかったかもしれない方がいらっしゃるかも知れないと思うだけで夜も寝られなくなりそうです。(熱帯夜だからでしょ!)この入会でさらに多くの方々とのお出会いが待っており、一つ一つ人とのかかわりを大切に生きてゆこうと思う今日この頃です。クラブの皆様はどのようなターニングポイント(出会い)が有ったのでしょうか?また教えてください!

最後になりましたが「写真は語る」に今ふさわしい写真は私の原点で有る大切な家族での物で、この写真が今までに出会った多くの人たちから沢山の物を頂き今に至る時に写した一枚です。



## 太野垣 裕二 ys

人間生きているうちにいくつかの人生のターニングポイントなるものがある様に思います。今までの自分の人生を振り返った時に思い起こせば「あの時の!」と言う事柄が色々と有りましたが、直近の大きなターニングポイントとなるとやはり10年前に社長に就任し、その後まもなく、業界変革や経済状況の停滞など取り巻く環境は厳しさを増し、それまで大きな変化を求めていなかった社内の業態にも大きく変革を求めて行かなければならなくなった時・・・あの時が自分にとってのターニングポイントかな?と思います。それまで順調に社業は伸び、普通に思っていた環境が少しずつ悪化して行く中で思い切った社内改革を執行し、社員の削減にまで手が及んだ時、本当にそれが1番良い判断なのか?他の方法はないのか?心の中で随分自問しました。社員にとっても今までその様な形で会社を辞める様な事はなかったのだから、会社全体に大きな波紋が起き、動揺が広がっていくのが分かりました。詳細は端折りますが、結果辞めてもらった社員さんには理解を得え、今でも交流は続いておりますが、あの時自分の執った判断、行動は正しかったのかどうかを考える時が今でも度々あります。会社を存続させる事が自分の使命とするなら、これからはこれ以上に大きなターニングポイントは出てくるでしょうし、私生活でもターニングポイントが現れると思います。

今在る事を感謝し、自分に正直に、人との関わりを大切に、そして今後起こりうるターニングポイントを迎えたいと思います(TOPSに入会させて頂いたのもターニングポイントかも)。さて皆さんのターニングポイントはいくつありましたか?? この写真はその後と辞められた方も遊びに来られた会社のBQ大会です。





こちらの写真は以前勤めていた印刷会社時代の同僚たちと、大阪で一堂に会した際の写真です。3年前のものだと思います。私以外は東京・福岡の者ばかりでしたが、退職した私をからかえる、且つ双方の中間地点ということで大阪に集まってくれた訳です。2枚目はその更に昔に行われた私の送別会の様子とのことで送られてきた写真ですが、全く覚えておりません。

私は最初から独立しようと考えていたわけではありませんでした。大学を卒業後、印刷会社に入社して東京配属となり、電子機器メーカーの担当営業としてサラリーマンをしていたのです。ご存知の方もいらっしゃるかと思いますが印刷会社は業務量が多く、私の場合、月曜日に一週間分の着替えを持って朝9時に出勤し、深夜2時まで働いた後にカプセルホテルで同僚と缶ビールを飲んで仮眠を取り、朝5時に再び出勤してまた翌日2時まで働く、というサイクルで一週間を過ごしておりました。こうした経験をしたことから、限界というのは自分で勝手に作ってしまうもので、一見しんどく思えることでもやってみたら案外何とかなるものだという考えを持つようになっていった気がします。そして苦楽を共にした同僚たちは、年齢を超えて貴重な仲間になり、環境が変わっても交流が続く間柄になったと思います。

過去の写真を見ると、仕事もアホなこともがむしゃらにやって、良く分からないまま独立しようと考えていた自分が少しだけ眩しく映り、今の自分が、甘いなりに燃えていた当時の自分に「目指していた地点に立っているのか」と投げかけられているように感じます。

現在は牧野社長をはじめ多くの皆様の支えにより、このような素晴らしいクラブに入会をさせていただくまでになり、学ぶことの多い充実した毎日をご過ごせることを心から幸せに思います。写真に写る仲間と自分の気持ちに伝える意味でも、トップスクラブの皆様のお力添えをいただきながら、一生懸命に楽しく頑張りたいと思います。

最後になりましたが、ともすれば今日明日のことにばかり目がいってしまいがちな生活の中で、過去の写真を見ながら自分がやってきたこと、考えてきたことを省みる貴重な機会を与えてくださった千賀ブリテン委員長に御礼申し上げます。



## YMCA NEWS

個人の体力や運動能力を測定することによって、統計的に見ての優劣、あるいは体力年齢を示す指標があります。また、医学的な検査によつての健康診断も大切な指標です。

しかし、心と体、魂をも含んだ「健康」言い換えれば「ウェルネス」については、測定や判定は勿論他者と比較することはできません。よく比喻として、体力が優っていても生きる価値を見出せないでいる状態の方と、病と戦いながらも積極的に生き抜こうとしている方との比較はできないことが用いられます。

この夏には、戦後65年ということで、「戦争」や「核兵器の使用」によって多くの生命が失われたことをあらためて考えさせられ、更には高齢者の方々の死に対しての尊厳が損なわれたり、児童・幼児虐待や育児放棄によって失ってしまう生命があることをまざまざと見せられ、今日の社会状況を憂うことが多くありました。

この生命についても、それぞれが与えられたものであり、そのいのちの重さは長さや生まれる場所や環境によって変わるものではなく、すべて等しいものであり、比較できるものではありません。すべてのYMCA、ワイズメンズクラブの活動を通してこのことを伝えたいものであります。この夏に行われましたサバエ・リトリートセンターの施設やプログラムへの、皆様の多くのご支援に感謝して。

### 1. 国際福祉専門学校入学希望者をぜひご紹介ください

国際福祉専門学校は10月1日からの願書受けつけ開始に備えて、募集活動を実施中です。

【介護福祉学科】「すべてのひとりひとりのために」よりよいケアを求めて行動しつづけることができる介護福祉士を養成します。

・6年連続(2005年～2010年)就職率100%達成!

・「介護福祉士」国家試験受験資格を取得

【社会福祉士科(通信課程、1年9ヶ月)】

確かな技術や知識に基づいて、社会福祉業務に携わる社会福祉士を養成します。

・働きながら社会福祉士を目指せます。(通信課程、1年9ヶ月)

・「社会福祉士」国家試験受験資格を取得

皆様からご紹介くださった方が本校を受験される場合は受験料(20,000円)を免除させて頂きます。またご紹介の方には心ばかりの粗品を進呈させて頂きます。お問い合わせ等がございます際は、専門学校辻中までご連絡をお願い致します。 京都YMCA国際福祉専門学校 辻中康宏

電話075-255-3287 FAX075-255-2805

e-mail tsujinaka@kyotoymca.or.jp

### 2. グローバルアウトドアクラブ・スイミング・体育後期募集のお知らせ

一般の方の後期募集がはじまります。お知り合いの方でご興味のある方がいらっしゃいましたら是非お勧めください。ご継続の方で定員に達しているクラスもございます。詳しくは、お問い合わせ・お申し込みとも下記まで。

グローバルアウトドアクラブ

9月8日(水)から受付 電話(075)231-4388

スイミング・体育

9月8日(水)から受付 電話(075)255-4709

## スケジュール

9月

9月5日(日)

リトセン秋季準備ワーク

8月8日(水)

部長公式訪問例会

8月12日(日)

京都部部会・合同メネット会

8月29日(水)

役員会